



みどりの風

公益財団法人
 奈良市生涯学習財団 月ヶ瀬公民館
 奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
 TEL&FAX 0743-92-0346
 発行人 館長 上田 善紀
 発行日 平成29年11月24日(金) 第7号

月ヶ瀬文化祭特集①

晴天に恵まれた11月5日(日)、月ヶ瀬公民館を主会場として、平成29年度月ヶ瀬文化祭(主催月ヶ瀬文化協会・地域振興協議会)が開催されました。大西 博則実行委員長(文化協会・会長)による開会挨拶のあと、舞台発表、バザー、展示の3部門が一斉に始まりました。



台風被害のお見舞いの言葉も述べて開会の挨拶をする大西 博則さん

展示紹介

昨年まで展示会場として使っていた小学校の体育館が使えなくなったため公民館の研修室を主会場として、6団体4個人の方々が出品されました。なお、同じも園と小中学校の園児・児童・生徒の皆さんの作品は、それぞれの学校園にて展示されました。



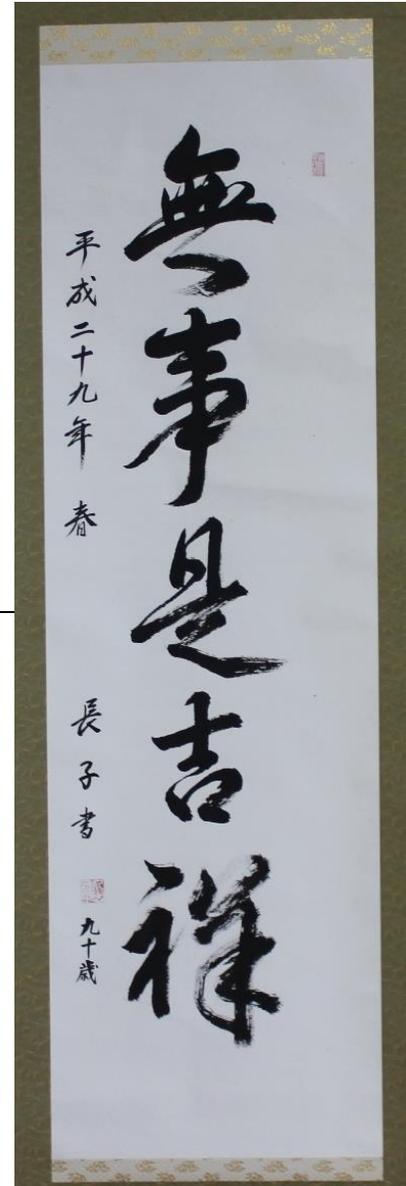
門本 文子さん(長引)のちぎり絵



⇨ お持ち帰りができました。好評ですべてなくなりました。



上岡 香緒里さん(嵩)の ↑ペーパークラフトのごみ箱



平成二十九年 春

長子書

九十歳

丸山 長子さん(石打)の掛軸
 * 「無事是吉祥」(常に作為のない素直な心でいることが吉祥を招く)



↑ 福祉センターのデイサービス利用者の皆さんによる割箸アートです。8月に何を作るのか相談、設計図がないまま制作を始めました。着色がまだらになったり、パーツの場所がわからなかったり、試行錯誤の末、「月ヶ瀬橋」が出来上がりました。

月ヶ瀬薫風

月ヶ瀬文化祭の特集号です。年々、参加者が減少しているとはいえ、延べ840人もの方々が公民館に足を運んでくれました▼バザーには、7団体が14品目を出品、展示には135点の出品がありました。また、ステージ発表には、小学生から高齢者まで103人が舞台の華となりました▼今年も、丸山 長子さん(石打)が、立派な書を披露してくださいました。御年90歳の手練れ作品です。うかがえば、書道教室などには全く通わず、通信教育を続けて技能を深めたとのこと▼「るる工房」という名前でクラフトや編み物などの制作を楽しんでおられるグループの方々の作品もまた、玄人はだしのものばかり。多彩な月ヶ瀬文化の展示でした。

